

令和7年度日向市市民まちづくり支援事業 採択事業一覧

No.	団体名	代表者	事業名	事業の種類	総事業費	補助金額	概要
1	一般社団法人日向青年会議所	理事長 杉本 圭史	ひなたeスポーツフェスティバル2025	地域の にぎわい 創出事業	2,660,000	439,000	令和7年5月24日(土) 会場:日向市文化交流センター大ホール 「日向市をeスポーツの聖地に」をテーマに昨年初めて実施したeスポーツフェスティバルを、今年はメインイベントのeスポーツ大会への目標参加者人数を増加させるとともにフェスティバル全体の入場者数も増加させ、今後も持続的に開催できる基盤を強化していきます。地域の人々をより一層巻き込みながら大会を開催し、県内外からの参加者を呼び込むことで観光促進や地域の魅力発信にも繋がります。さらに、地域の子ども達にプロeスポーツ選手と直接触れあう機会や、eスポーツ関連の職業に触れる機会を提供することで教育的価値のある場を作り、次世代を担う若者の育成に貢献します。
2	ひよつとこ駅伝大会実行委員会	会長 長谷川 実利	第12回ひよつとこ駅伝大会	地域の にぎわい 創出事業	2,343,000	500,000	令和7年12月21日(日) 会場:日向市駅前～市内財光寺方面 日向市の新たな師走の行事として、市街地の車道を走路とする一般市民が参加できる大会としては、県内では最大規模の駅伝大会を開催します。本市の市街地の整備が進み、新しい町並みが構築されていくなか、参加者と協働による大会運営により、街なかのにぎわい創出を図る取組として開催します。参加チームが、それぞれの想いを一本のたすきに込めて走り抜ける駅伝大会を実施することで、日向市の新たな師走の行事として、また参加した各選手が世代間や地域を越えて交流することにより、街なかの活力の向上と市民がパフォーマンスできる機会を創出します。
3	日向商工会議所青年部	代表 鈴木 宝祥	日向YEGフェス2026	地域の にぎわい 創出事業	2,300,000	500,000	令和8年1月下旬～令和8年2月上旬(日程調整中) 会場:日向市役所、日向市体育センター、SL公園(本町児童遊園)、日向市駅前あくがれ広場、日向市文化交流センター、日向市中央公民館のいずれかまた複数の場所で開催予定 日向商工会議所青年部(61名)が日向市民を中心に、令和8年1月下旬～2月上旬の日曜日、雪まつりの開催、日向市を中心に活動している個人や事業所のサービス(飲食、美容、娯楽)、技術(製造、建設)パフォーマンス(音楽・芸術・文化)を一同に集め、来場者が新しい発見や体験、そして、楽しむことで地域の未来に繋がる機会を創出するイベントを開催します。
4	日向商工会議所女性会	代表 壺岐 優子	100万人のキャンドルナイト～ひゅうがの灯り2025～	地域の にぎわい 創出事業	400,000	138,000	令和7年11月1日(土) 会場:日向市駅前広場 日向商工会議所女性会メンバーで日向市民と事前に制作した廃油キャンドルに火を灯し資源の大切さを考える機会とします。家族や友人とゆったりとしたひと時を過ごし、会話の場を提供します。廃油を利用したキャンドルを灯すことで、SDGs及び地球温暖化に対する啓発を行います。中心市街地の活性化による世代間交流人口の増加を目的とし、参加した小学生や高校生ボランティアの方に誇れる、地元のイベントとして定着させることが目的です。
5	山田会	代表 和田 康之	映画「TOKYOタクシー」日向市特別先行上映会	地域の にぎわい 創出事業	2,650,000	500,000	令和7年9月21日(日)もしくは令和7年9月23日(火) 会場:日向市文化交流センター 山田洋次監督の最新作「TOKYOタクシー」(2025年11月21日公開)の全国公開に先駆け先行上映会を開催します。プログラムとしては、本作上映後に、山田監督に加え、主演俳優の倍賞千恵子さん、北山雅康さんの舞台挨拶を計画し、また、山田監督らゲストも、観客と一緒に映画を鑑賞し市民との交流機会を設けます。
6	日向木挽唄全国大会実行委員会	実行委員長 竹中 絵和	第39回日向木挽唄全国大会	地域の にぎわい 創出事業	2,447,833	500,000	令和7年6月7日(土)～令和7年6月8日(日) 会場:日向市文化交流センター及び中央公民館 日向木挽唄全国大会を日向市で開催します。大会は実行委員会が主催し、全国の民謡愛好者に案内書を送り参加者を募集します。大会は2日間実施し、1日目は一般男女5部門の300名で予選を行い、150名を選出。2日目は幼児・少年少女30名が唄い、一般男女5部有紋の決勝進出者と歴代優勝者部門20名の合計170名により決勝を行い、更に各部門の優勝者による争奪戦によりチャンピオンを決定します。日本の伝統文化を後世に伝えていきます。日向木挽唄を伝承、保存及び普及に努めることが目的です。
7	「こども落語全国大会」実行委員会	実行委員長 那須 久司	～お笑い発祥の地・宮崎～第十五回ひむかの国こども落語全国大会	地域の にぎわい 創出事業	1,410,000	500,000	令和7年7月26日(土)～令和7年7月27日(日) 会場:日向市文化交流センター 小・中・高校生を対象としたこども落語全国大会の十五回目となる大会。大会会長に日向市出身の桂歌春さんが就き、2日間で予選、決勝を行います。全国の落語を愛好する子どもたちが日向市に集うことで、人前で元気に話すことのできる人材を育て、落語の文化振興のみならず、子どもたち相互の文化的・社会的交流を深め、豊かな人間性を育むことを目的とし、かつ、地域の文化度向上にも寄与します。
8	ひむか農業小学校	代表 春木 近志	農業の素晴らしさを学ぼう	地域づくり 事業	700,000	487,000	令和7年4月12日(土)～11月15日(土)までの30日間 会場:日向市財光寺大谷戸、日向市掘木町 農業体験を通して、自然に触れ自然の恵みに感謝するとともに、働くことや食の大切さを実感し、農業の素晴らしさを学びます。米や野菜作りなど、農業に関心のある小学生や大人(主に高齢者)を募集し、農業体験を通して農業の素晴らしさを学びます。大王谷・財光寺農業小学校関係者が協力して、区長公民館長やJA、市食生活改善推進員、集落営農組織等と連携を図りながら、小学生及び保護者、大人生徒が力を合わせ、農作業の栽培・収穫、収穫物を使った料理会、マルシェ、福祉施設への食材無償提供、PTAバザーや地域での祭りなどイベントへの積極的参加に取り組む事により、世代間交流や地域コミュニティの醸成を図ります。
9	いつフェス日向	代表 坂本 恒	スポーツフェスティバル日向2025	地域の にぎわい 創出事業	806,110	334,000	令和7年7月26日(土)～27日(日) 会場:日向市文化交流センター(アリーナ仕様) 日向市文化交流センター大ホールにおいて、ミニバレー大会を開催。参加者は市内はもとより、市外からも参加者を募り、子どもから大人までスポーツの楽しさを知るきっかけを作ります。また、会場を盛り上げるために地域のダンスチームや演奏者を募り、賑わいを創出します。会場外ではふれあい動物園、飲食店キッチンカーなど多種多様な出店者を集め、多種多様なコミュニティを通じ、誰もが楽しめる場を作ります。ひいては、文化交流センター体育施設の利用を通じ、継続的かつ有効的な活用をし、団体としても市に貢献します。さらには、新たな体育館の建設に向けて、より多くの市民に体育館スポーツの楽しさを体感していただけるきっかけを作りたいと考えております。
9団体					15,716,943	3,898,000	